

常磐毎日新聞

定価 一冊五銭 五冊二十五銭 一月七角 三月二角 半年一元二角 一年二元五角
 発行所 常磐毎日新聞社 印刷所 常磐毎日印刷株式会社
 電話 六三〇〇 支社 仙臺市南町六十番

乳幼児の 口腔衛生に就て

商科原 精一

【三】 以上乳歯の出歯に就ての注意の外

に今一つ特に考慮せねばならぬのは乳歯の形成と母體の營養との關係であります。元來乳歯は胎生十七週(約百廿日位)の頃から骨内(石灰化)の頃から沈着する(機轉)するものであります。此際其石灰分や石灰化に必要な燐とかヅンタミン等の諸材料は總て母體から供給せられるものであります。従つて妊娠時の母體の營養が悪いと材料不足の結果此石灰化機轉が不完全となり、完全な歯牙が形成されぬ事となります。此石灰化の不完全な歯牙は出歯後間もなく齲齒に罹るものでありますから、乳歯の出歯後齲齒に罹らぬ様子がの清掃を充分にすべきは勿論ですが、一歩進んで、完全な歯を作り可及的齲齒に罹らぬ様に努める爲に妊娠時に於いて母親の方々は充分に滋養物を攝取すべきであります。特に食物の選擇に注意して齒の石くわい化に必要な材料を含有する食物譬へば片乳、鶏卵、味

噌、若布、こんぶ、海苔、新鮮な野菜及び果物等を絶えず喰べる様に心掛くべきであります。之に依て愛兒の齒がは強健となつて齲齒に對して充分な抵抗力を持つ様になります。

次に出歯した乳歯に對する心得としては、齲齒を豫防する事と若しむし齒が出

- 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
- 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇
- 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

【朝】味噌汁ーわらび

小付 こんぶ佃煮

【書】お刺身

小付 富貴豆

【晚】鶏肉御飯 へぎ酢取

生姜 和へものー木

の芽 竹の子

來たならば早期に其處置を受ける事との二つであります。

むし齒は齒がにねん着した食物の残渣が口腔内の細菌の作用により發酵して出來た酸類の爲に發生するものでありますから、齒の表面に食物の残渣が附着せぬ様にすれば茲にむし齒は豫防し得る譯であります。夫れ故食物は可及的ねん着性の少い、繊維に富んだ、比較的硬い材料を以て共に就床時には齒刷子を以て充分に齒の表面を清掃して食片を除去するのが最良

の方法です。此齒刷子を用ひ得ない乳兒の時代には單に微温湯で含嗽させるとか乃至は硼酸水や微温湯を浸した布片で齒面を拭掃してやれば良ろしいでせう。又三歳位になれば齒刷子の使ひ方を教へるのが良いでせう。幼兒は見様見真似で興味を以て眞に齒刷子の使ひ方を會得するものです。



雲雀

山家 颯雄

雲雀は

春の天使――

桃畑がはにかんで化粧する

董が石陰に覗いてみる

雲雀は

空の手品師――

その聲につれて

ゆら／＼麥が背伸びする

麻酔する猫

あゝ、何と麗かな春の陽

よ！

文藝募集

趣味の パラソル 賣出し

パラソル	繪日傘
ボーイル三重張……………一・六〇〇	特價品……………一・六五〇
ジョーセット……………二・〇〇〇	ホプリン……………一・〇〇〇
純本絹……………三・五〇〇	二重張……………一・五〇〇
コハクホグー……………一・五〇〇	子供日傘……………三・五〇〇
レース加工……………五・〇〇〇	特價パラソル……………六・〇〇〇
新色 晴雨兼用絹傘……………二・七〇〇	各種

大黒屋 平三電六一

!!!着到日本

お待ち兼ねの流線型高級車！
 遊覽バスが今夕颯爽たる姿を平町に現はします。そして直ちに皆様の忠實な足として活躍致します。

楽しい御旅行。御視察。御見學等には是非御利用下さい。

尼子タクシー

遊覽部 電六四〇番

電話新設

電話五六一番

石城郡平町仲町六番地

太陽生命保險株式會社

警城支部長 長瀬 卯太

本社 東京市日本橋區江戶橋二丁目八番
 支社 仙臺市南町六十番

父永山小平儀病氣療養中の處藥石効なく五月十五日午前八時死去仕候間御通知に代へ謹告仕候
 追て葬儀は十八日午後一時自宅出棺大館大林寺に於て佛式により執行可仕候
 五月十五日

喪主 永山 一 枝
 親戚總代 永山 平太郎
 友人總代 鷺 寅次

耳鼻咽喉科専門

平田町 (電話六九一番)

病室完備 自炊便有

山内醫院

醫學士 山内 亨 吉

果然城坂踏切

町會の問題化す

町長『調査不充分』を告白

同意果ては是非か

昨日午後一時半から開會した町會は井上氏議長席に着き別項の各条件を附議

町會は井上氏議長席に着き別項の各条件を附議何れも原案通り可決確定し同一時五十分頃議長が閉會を宣する間際に突如川崎議員が城坂踏切の問題で質疑ありとして起立、議場は急角度を以つて緊張への大旋回を來し物々しい光景を描き出した、質問の要旨左記の如くである

佐藤三平氏が製材工場への専用鐵道延設に關し城坂踏切の擴張の必要に迫られ同踏切を横斷交差する町道の占用願を町に提出せるに對し同踏切を進行する關係區民が踏切の擴張は交通上に支障多からしめ、危険と不便を増大すると痛切なる不同意の陳情書を提出せるに拘らず先般の土木委員會に於て簡単に町道占用の同意を與へた事は甚だ怪訝に堪えぬものである

とて土木委員會が最初同意を與へたが反省して公安を害する理由に依り先の同意を取消し町長其他が保線區に出頭、反對の陳情書

たに拘らず其後に及んで再議に附し審議の必要があるとい時保留の姿となり間もなく五月四日の委員會で同意に至つた経過を述べ「此の變極りない委員會の状況は何處に一体同意の確信を強むるものがあり、公安を害せぬ適確な資料を把握し得たりと信ずべきであらうか、是れを朝令暮改といはずして何んぞ、然れ共委員會が慎重なる態度を以つて町民の満足し得るだけの調査研究を遂げたのであり其結果、交通上何等の支障なしとの一大確信に達し得た同意を與へたものであるなれば本員は此際徒らに難詰するものではない、故に委員會が誠意を以つて調査を遂げたかどうか此点を明らかにしたい」として左の三項目を質す、

一、同踏切を通行する人数及び車馬数等の交通量如何

二、佐藤氏の専用線は一日僅か貨車の往來二臺に過ぎずとの事であるがその二臺を専用線に引き込む準備工作に要する貨車入替作業に依る踏切遮斷の回数如何

三、委員の中には同意する事に依つて一ヶ年六個月の専用料を徵收出来ること賛意を表した人ありと聞くが同踏切の敷地は鐵道用地になつて居る、故に踏切となつた際、佐藤氏が其の一切の工作物を鐵道省に寄附して終つたならば町は専用料を何人から徵收するか

青沼町長は顔面神經をこぼらせつゝ起立

質問の要旨は多岐多様に亘つて居るが踏切が九尺位へ擴張しても交通上には大なる支障を生ずるものとも考へず且つ貨車の通過も頻繁でないから危険の懼れも大したものだではないと思つた為め交通量も何千何百人とは判らぬが同意して可なりとの意見に依つて是れを決したものであり専用料も道路の管理費があるのだから徵收出来る」と解釋して居る

と答ふ、次ぎに馬目武之助氏起立、一問一答の型で詰め寄る

(質問)佐藤氏の兄弟の者が町長室に於て此の問題は行政訴訟に依つてもやつてのける、また踏切が擴張した五人或六人轢き殺された處でそれが何んだと云つた事を仄聞して居るが果して左様な事があつたか

(町長)町長室ではなく城坂踏切を通る際左様な言を吐いて居るのを耳にした、而して是れは自分に云

つたのではなく他の者と話して居た模様であつたから自分は別段取り合はなかつた

(質問)斯かる重要な問題は町會に諮るべきであつたと思ふ、夫れを土木委員會の議に附した事で解決しやうとしたのは一体如何なる譯であるか、料金徵收の問題も甚だ疑問が多い、是れはもつと深く研究すべきであらうか

青沼町長及び神長會技手が夫々の見解に基いて答ふる處あり、野崎副議長起立

川崎議員の質問を聞けば甚だ委員會の態度は朝令暮改の如く肯ける、此の点は自分も初耳であるが果して委員會は左様に意見の決定に變化を來したるのであるか

神長會技手が同問題に就いて前後四回開かれた委員會の行動を一々日時を述べて説明、次ぎに馬目武之助氏が對し吉田寅之輔氏起立

此の問題では四名の關係區長が本員を訪問し反對の意見を述べられたが其際寧ろ反對の氣勢を轉換し跨線橋の實現に向つて注いではどうか、跨線橋が架設されれば踏切が多少擴張しても不便はないのでないかと説いた處其方がよいから跨線橋實現を宣敷お願ひしますといつて歸つた、故に本員は同問題も慎重審議を重ねた事でもあり、利害關係の最も深い關係區長が反對を解消したのもあるから差支へなしと信じ委員會に臨んで同意に賛成したのである

と述べ續いて委員の花澤久一郎氏も何か釋明、川崎氏關係區長は跨線橋が實現

する事を信じて君に委せたのであるとすれば何故君は委員會の席上、此の實現を條件として同意しなかつたか、大町町の踏切改造も永年に亘る町の懸案であるが未だその曙光だに見えて居ない、城坂踏切の跨線橋が出来ないか恐らく想像がつくがぬ事はなからう、慎重審議を遂げたといふが、交通量の調査はどうした貨車の入替回数は何回だ専用料は果して徵收出来るか、是等の調査結果に就き明答を望む

と疊み懸ければ吉田氏躍つ氣となり

區長等に對し本員は跨線橋實現を誓つた覺えはない、故にそれを委員會に條件として持ち出す程の責任は感じて居ない、交通量其他の調査は町當局に於て適當に進めたと思ふ

青沼町長は『交通量も入替の回数も調査はしてありませんが、せんてした、料金徵收もよしく法規を調べまして次回の町會にお答へ申します』と正直に碎ける、佐々木龍若氏起立、明哲な齒切れのよ

い口調で『此の問題は町當局の態度と土木委員會の態度に對し甚だ遺憾の意を表するものである』と前提し鐵北に住む區民の踏切横斷不便の實情を力説し、城坂踏切附近の道路に木材が侵出で通行上の支障甚大である上更に踏切の擴張が如何に通行に痛苦を増さしむるものであるかを述べ土木政策の見地より道路の改善急を告ぐる今日、不便を顧みず踏切擴張に賛するは當を得たる處置ならず且つ

わきが

効力本位、官許良藥海外に迄有名、價五十錢誰にも氣付かれぬ様送る双葉郡浪江下町西 **田村本家**

斯かる重要問題は一應町會に諮るべきであるが當局及び委員會に反省を求むる處あり、馬目雅治氏は鐘紡誘致運動を行つて居る矢先き民間の企業に反對するは町の進展を害するものであるとて同意を與へた委員會に讚辭を呈す、川崎議員頻りに議長を呼んで起立しかつたが井上議長が『町當局も充分調査の上次會迄にお答へすると誠意を示して居るものであり時間も大部経過したから次回に譲つては如何に』と制したのを素直に諒承、質問を保留、午後四時半散會した

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由に讀める川崎文庫

(申込次第規則書準呈) 電話三〇三番 田町 丸井株式会社調 電話四六番

父宗平儀永々病氣療養中の處藥石効なく昨十五日午後七時死去仕候問御通知に代へ此段謹告仕候

追て葬儀は明十七日午後二時自宅出棺仲間町九品寺に於て佛式に依り相營可候

五月十六日

小齋宗一郎
總代 小齋兼吉

東京短期 (本日)

寄付	大引	高値	安値
新東	一四五	一四二	一四〇
大新	三五〇	三四〇	三五〇
新新	一五五	一五〇	一四〇
新新	一五五	一五〇	一四〇
日清	二七〇	二七〇	二六〇
帝人	二七〇	二七〇	二六〇
東洋	二七〇	二七〇	二六〇
日石	一七〇	一七〇	一六〇
日産	一七〇	一七〇	一六〇
銅管	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇
日電	一〇〇	一〇〇	一〇〇

期米

東 京 大 阪

一節 當期 中期 先期 先期

二節 三五二 三五九 三五六 三五六

三節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

四節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

五節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

六節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

七節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

八節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

九節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

十節 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

輝く武勳に

功勞賞の傳達

明日平町の六君に

既報平町は明十七日午前十時から町會議事堂で平町出身の滿洲事變に出征せる左記六氏に夫々功勞賞の傳達式を行ふと

(事變勳務賞賜) 三丁目船橋梅 四軒町神田常松(滿洲國建國功勞章) 中町小泉弘 長橋菅野淺雄 堤ノ内深谷四三郎 田町大島能一 梅香町猪狩數三

採炭區域が

海岸へ移動

警炭が變電所を

綴の地内に新設

内郷村警炭炭礦では採炭區域が漸次海岸方面に進出しつゝあるので従來の採炭事業に備へる工作として同村綴字高野作地内敷地を買収し變電所を建設する計劃のもとに目下土地所有者と折衝中である

定設委員

新任決定

平町各種定設委員の任期満了に付昨日の町會でその割當を左の如く決定した
(土木委員) 鈴木光吉 會
川延太郎 松崎長太郎
小松茂 佐藤幸太郎 坂本隆藏 堀喜一
(警備委員) 馬目武之助
根本品藏 吉田寅之輔

鋪裝工費に

平町寄附

學校基金運用

平町は平驛前から田町大通りを經過する縣道の鋪裝工費及び新鎌田橋取付國道の工事費中に五千圓宛を寄附する事となつたが是れが財源は小學校基本金の内から四分利を附して運用充當すると

戸數割の

資力算定

新たに決定

平町にては特別税戸數割資産狀況に依る資力の算定方法を新たに左記の如く設定する事となり昨日の町會に於いて馬目武之助、根本品藏、高橋龜松、猪狩觀徳、吉田五平、緑川喜三郎、萩原義雄の各臨時委員にその調査を附託した

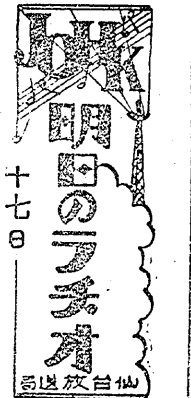
第一條 本町特別税戸數割納税義務者の資産の狀況に依り資力を算定して賦課すべき標準は之を個數に換算す
第二條 資産の狀況に依る資力個數は別表各號に依り類別して計算し一個未滿の端數を生じたる時は之を切捨つ其數一個未滿なる時は之を一個とす
第三條 納税義務者と生計を共にする同居者の資産の狀況に依る資力は之を納税義務者の資産の狀況に依る資力と看做す
第四條 前二條の規定に依り算出したる個數にして不相當と認めたる時は又は特別の事情あるものに對しては資産の狀況に依る資力個數を増減することを得

神宮參拜

無賃取扱

教育部會提出

本郡教育部會幹部會は昨十五日第一小學校にて開催されたが出席者は



今晩は南東の風 驟雨あり明日は 天気好し

今晩の部

- 後六、〇〇 子供の時間 童謡と唱歌 一 伊達政宗公二日本の國外數種仙臺市通町小學校兒童仙臺市宮城野高等小學校兒童園クラグ代表の日本訪問に就て」 ジョナサンバルクレ」
- 後七、三〇 講演「放送の沿革と將來」金子堅太郎
- 後八、〇〇 歌曲「田植の幸」 萩岡松韻他
- 後八、二〇 長唄「安宅の松」 芳村伊十郎連
- 後八、五〇 ラヂオドラマ すみれ娘 P.C.L 連
- 後九、三〇 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告

生徒服装

他校と區別

平町中等學校生徒の校外取締協議會は今十六日平商業學校で行はれたが警中より提出の左記協議題を附議した由
監督上生徒の服装は他校と區別し得るやう考慮す

佐藤代議士が

來月渡米する

本縣出身佐藤庄太郎代議士は今回衆議員議員代表六名の内に選まれ七月米國で開催される萬國議員會議に出席する事となり六月十三日横濱を出帆する郵船秩父丸で渡米するが會議終了後四ヶ月の豫定で歐米各地を視察するとの事であり豊富な土産談を期待されて居る

教務統制打合

石城郡教育部會第三區教務主任會は來る十八日午後一時より第一小學校に開かれ教務統制上の打合せその他を協議する

鹿島校落成式

既報工費一萬五千圓の鹿島小學校の建築は此程竣工來月廿

明日の部

- 前六、三〇 實用文講座 (六) 服部嘉香
- 前七、〇〇 朝の修養「維摩經問疾品」 三大西良慶
- 前八、〇〇 母の時間 「乳兒脚氣に就て」 谷口喬
- 後八、〇〇 管絃樂 名古屋交響樂團指揮早川彌左衛門
- 後九、〇〇 婦人講座「生花と盛花」 一安達潮花
- 後九、二〇 小學生の時間 唱歌 日本海々戰伊藤武雄
- 後三、一〇 教師の時間

看護婦の指導

磐城共濟病院は今年から同院内に看護婦講習所を設け學校出の無經驗な看護婦に學理と實地を教授する事となり去る十日より授業を開始したが修業年限は一ケ年である

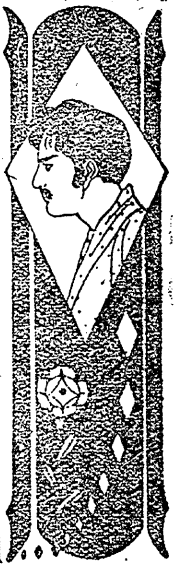
美味! 芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社 電話一〇番

平町人事

- △ 出 生
△ 舊城跡 大沼清藏氏六女 サツキ
- △ 死 亡
△ 三丁目二一 佐々木梯子 (一八)さん



明治太平記

(無断複製 上映及上演)

(作) 寺島証史
(監) 野口 遜

第百二十四回

延察館夜景 (五)

「はて、この美しい女もやがて紅毛人の玩物となるのか……」

彼は不思議な義憤を感じた。義憤が高潮してくるとへんの字に結んだ口を、一層固くしてしまつた。

麗人は、あでやかに、しかも淑に、なにがし外國使臣夫人と語らつて居る。流暢な英語を聞きわけ得るのか麗人は時々紅唇をわづかに開いて笑つたり、おのれも二言三言語つたりしてゐる。

「濞澤君」

大隈は低聲で傍らの濞澤に言つた。

「はア」

「あの令嬢は？」

「はア」

濞澤の視線が動いた。

「どなたの御令嬢でございますか？」

「そ、それを君に聞いてをるんぢや」

「さア、一向に……」

「だから、至急あの令嬢の身元を調査してもらはらんらん」

濞澤は早速承知したが何の爲めに大隈があつた麗人の身元を調査してほしいと云ふのか、其の理由が分らなかつた。

「では……」

大隈は椅子を立上つた。



麗人調査の件を濞澤に一任してしまふとトランプなどどうでもよいのだつた。

後に残つた濞澤も、トランプなど好まなかつた。さりとて調査をおろそかに出来ぬ。興味もないがトランプ遊びに交りながら麗人の一舉一動に細心の注意を拂つて居た。

するうち、麗人もつゝまじやかに椅子を立上つた。重たい振袖を紅の敷物に惜しげもなくだらりとたらしながら外國使臣夫人に一禮してドアの外へすべつて行つた。

「おつと、我輩も。」

しかしトランプの仲間に入つてゐるので遊技半に身を引くわけにはいかない。

「あの麗人の行先だけでも突止めて置かねば……」

といつた焦燥が彼のトランプの手をかすかにふるはした。幕末維新のどさくさ

それから……
延達館表玄関車寄まで駈付けて見ると一輛の馬車も動いてゐる物はなく、しいんとしてゐた。
「はて、もう歸られたかな。」
濞澤の命を受けて車寄せに居残る馬車の間を縫ふ様にして門外の出たのは例の磯野彌助だつた。
舞踏場の弄牌室の人いきれと暖爐の暖さにくらべて戸外はあまりにも霜こぼるしん／＼たる夜更だつた。
「あの女、馬車で歸つたかな。」
それは、當然さう思はねばならぬ筋道だ。また何の爲めに濞澤があくせく女の事でも気をもむで居るかわからぬし……だから、もう麗人のあとを追はうとするのは徒勞の様な氣さへした。

貴方の御家庭に

お手不足は御座いませぬか

本會を御利用下さい

直に家政婦を派出します

親切 料金は極めて低廉で

町 寧 料金は極めて低廉で
御病者の付添 お留守居番
炊事や、雑用 年寄やお子さんの付添

派出多忙に付會員至急募集

平町紺屋町二(電話二二番)

上原家政婦會

會主 上原通子

店主が店員	を連れて行	か	れる	正	しい	食堂
正	しい	喫茶	正	しい	酒場	
平・田町	レストサロン	電二五三番				

看護婦急派
の求めに應
じます

平看護婦會
電話三七〇

10日 体温計の検査日です
検査新設 お宅の体温計は?

◎ 確な体温計を御使用下さい
◎ 毎月十日の検査日御利用下さい

度量衡 指定販賣人 西村屋藥局
計量器 平・二 電三番

磐城セメント會社特約店



磐城平町五丁目 電話九番九

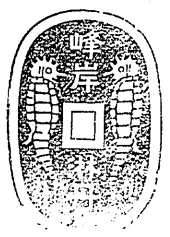
□ 良品廉賣に勝る商略なし
□ 確敏實捷は 朝日の生命なり

歯科口腔外科 レントゲン科

原齒科醫院

院長 東京齒科 醫學士 原 精一
東京齒科 醫學士 柏倉 武男

平町土橋通り
電話三一三番



登録商標 峰岸淋丹東北專賣所
平町仲田町
東北商行
電話六五三